

## 参考資料

### 【以下の副作用が起こりやすい薬剤】

	代表的な薬剤
間質性肺炎	エベロリムス、エルロチニブ、トラスツズマブデルクステカン、免疫チェックポイント阻害薬
末梢神経障害	オキサリプラチン、シスプラチン、カルボプラチン、パクリタキセル、ドセタキセル、ビクリスチン、ビノレルビン
下痢	フッ化ピリミジン系薬、イリノテカン、メトトレキサート、ドキシソルビシン、エトポシド、エルロチニブ、ソラフェニブ、スニチニブ、イマチニブ、ラパチニブ
手足症候群	フッ化ピリミジン系薬（特にカペシタビン）、メトトレキサート、ドキシソルビシン、ソラフェニブ、スニチニブ、レゴラフェニブ、ラパチニブ
ざ瘡様皮疹/爪囲炎	パニツズマブ、セツキシマブ、ゲフィチニブ、エルロチニブ、アフアチニブ、オシメルチニブ
色素沈着	シクロホスファミド、フルオロウラシル、シスプラチン、ドキシソルビシン、カペシタビン、テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤
口内炎	代謝拮抗薬、抗腫瘍性抗生物質、アルキル化薬、ピンカアルカロイド系薬、タキサン系薬、エベロリムス、スニチニブ、ソラフェニブ、パゾパニブ
脱毛	パクリタキセル、ドセタキセル、エピルビシン、ドキシソルビシン、イリノテカン、エトポシド、イホスファミド
高血圧/蛋白尿/出血	ベバシズマブ、ラムシルマブ、ソラフェニブ、スニチニブ、パゾパニブ、アキシチニブ、レゴラフェニブ、レンパチニブ
出血性膀胱炎	シクロホスファミド、イホスファミド
心毒性	アムルビシン、ドキシソルビシン、エピルビシン、トラスツズマブ
血管外漏出 ※起壊死性薬物	アムルビシン、ドキシソルビシン、エピルビシン、ビクリスチン、ビノレルビン、パクリタキセル、ドセタキセル

### 【免疫関連有害事象（irAE）】

免疫チェックポイント阻害薬（ICI）は、全身で免疫に関連した副作用（irAE）に注意する必要があります。

免疫チェックポイント阻害薬：ニボルマブ、ペムプロリズマブ、アテゾリズマブ、デュルバルマブ、イピリムマブ etc

	主な症状
間質性肺炎	息切れ、息苦しさ、空咳
大腸炎/重度の下痢	粘液便、血便、腹痛
皮膚障害	全身の紅斑、口内炎、粘膜のただれ、瞼や眼の充血
甲状腺機能障害	体重の増減、疲れやすい、声がかすれる、寒がり、震え、発汗
重症筋無力症/筋炎/横紋筋融解症	呂律が回らない、瞼が重い、手足に力が入らない、筋肉痛、赤褐色尿
脳炎/髄膜炎	頭痛、嘔気、意識が薄れる、痙攣
ぶどう膜炎	見えにくい、眩しく感じる、眼がかすむ、虫が飛んでいるように見える
1型糖尿病	口渇、多飲、多尿、嘔気
心筋炎	胸痛、動悸、労作時呼吸困難